

企画の背景

アートスペース **AVA** は、**2023 年 4 月**に東京・台東区で活動を開始しました。コロナ禍によって人が集まる場が減る中、「自分たちの手で、集まれる場所をつくりたい」という思いから学生がスタートしたスペースです。これまでに展覧会、勉強会、自主ゼミ、書籍制作などを手探りで行ってきましたが、同世代でスペースを運営している仲間に出会う機会はほとんどありませんでした。

そんななか、北海道でも同じように学生がスペースを運営していることを知り、「自分たちだけではなかった」と大きな励ましを得ました。全国に点在するこうした実践が、互いに出会い学び合う機会は極めて少なく、それならば自ら機会をつくろうと考え、本企画『藝環会』を立ち上げました。

スペースの運営は「**3 年が限界**」と言われることもあり、継続の難しさが常に課題としてあります。今回のトークイベントでは、立ち上げ間もないスペース運営者から、**10 年以上**にわたり活動が続けてきた実践者までが集い、運営のリアルや将来のモデルを共有・検討します。

また『藝環会』は、オンライン配信も予定していますが、対面での開催を重視しています。それは「場所の空気」や「人と人のあいだに生まれる関係性」を何よりも大切にしたいからです。まちの空気を体感し、実際に顔を合わせ、対話を通じてこそ伝わる知見や実感があります。

トーク登壇者には、コロナ後に立ち上がった新しいスペース運営者や、これから立ち上げを目指す方、長年活動が続けてきたベテランまで、幅広い背景を持つ方々が参加します。それぞれの地域でどのようにスペースを立ち上げ、課題と向き合い、継続してきたのか——多様な視点から議論を深めます。

『藝環会』は、点として存在する若手スペース運営者をつなぎ、**AVA** を起点に“面”としてのネットワークを育てる第一歩です。コロナが落ち着いた今だからこそ、持続可能なスペース運営のかたちを見直し、これまで散発的に行われてきた実践が共有されることで、地域に新たな文化の生態系が生まれることを願っています。

「藝環会があったから、今がある」と言ってもらえるような、未来につながる実りある場になることを目指しています。